



[様式第3号]

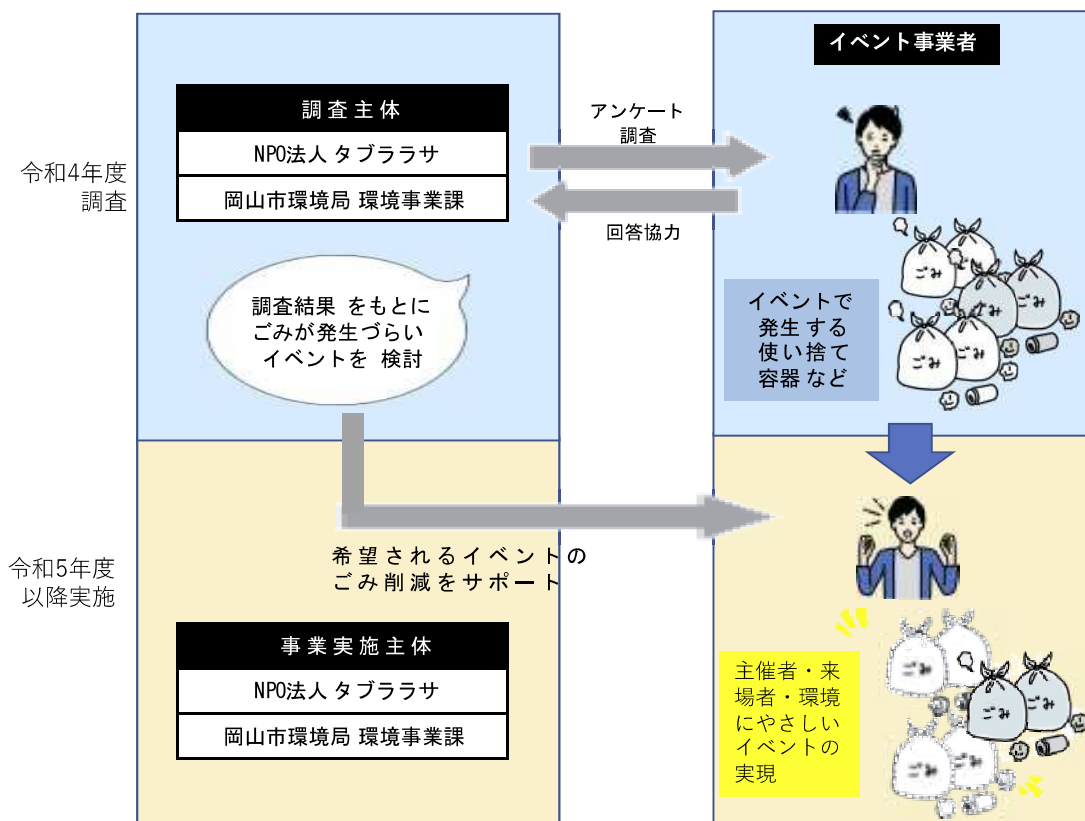
資料提供年月日	令和4年11月11日	
問い合わせ先	課名	環境事業課
	電話	直通 803-1321 内線 3966
担当者	職名・氏名	課長 岡崎 功
	職名・氏名	主任 平田 健二

広 報 連 絡

- 1 件 名 イベントごみの削減に向けた調査を行います
- 2 趣 旨 令和4年度岡山市市民協働推進ニーズ調査事業として、NPO法人タブララサと協働し「イベントによって発生するごみ削減に向けた実態調査」を実施し、イベントで発生するワンウェイプラスチックなどのごみの現状を把握し、環境にやさしいイベントの実施に向けた方策を検討します。
- 3 内 容 調査対象：市内のイベント主催者（100件程度）
調査方法：アンケート調査
調査期間：令和4年11月～12月
- 4 そ の 他 アンケート内容の詳細や今後の活用方法等については別添の資料を参照してください。
- 5 問 合 せ 先 特定非営利活動法人タブララサ（理事長：利根）
メール info@nporasa.org

○本事業について

令和4年度に岡山市市民協働推進ニーズ調査事業として取り組んでおります本アンケートの調査結果は報告書としてまとめ、その内容をもとに令和5年度以降は、イベント主催者の方々との相談の上、ごみの排出がより少ないイベントの実施に向けた取り組みを展開していきます。



本調査主体と岡山市市民協働推進ニーズ調査事業について

○NPO 法人タブララサ

2004年の法人設立以降、リユース食器の導入などイベントからごみを減らすアイデアの提案事業「EC[H]0-SMA プロジェクト」を展開。他にも結婚式場で捨てられるはずだったキャンドルを再生する「Happy Share Candle プロジェクト」や「西川キャンドルナイト」などに取り組んでいる。

○岡山市環境局環境事業課資源循環推進室

ごみの減量化及び資源化の啓発に関することなどに取り組む部署。令和4年度は環境にやさしいエコ容器等の導入を目的に、プラスチック資源循環推進事業補助金を交付している。

○岡山市市民協働推進ニーズ調査事業

岡山市における社会課題を解決する必要性・緊急性、官民協働により解決が図れる可能性などについて、具体的に現状を把握し分析するための補助制度。

担当課：岡山市市民協働局市民協働企画総務課市民活動支援室 / ESD・市民協働推進センター

Q6 今回のイベントで発生したごみの処理方法を教えてください。

- ごみ収集業者に回収を依頼した
 ごみ処理業者のセンターまで持っていった
 ごみは出なかった
 その他 ()

Q7 今回のイベント当日のごみ処理について、かかった費用を教えてください。

(例：約〇〇万円、ごみ処理費用の他に運搬費用なども発生した場合は併せてご記入ください)

[]

Q8 今回のイベント当日のごみの分別の種類を教えてください。

- 分別なし 燃えるごみ 燃えないごみ プラスチック
 缶・ビン・ペットボトル ペットボトルキャップ
 割り箸 残飯 その他 ()

Q9 飲食販売以外でイベント当日に発生したごみの内容を教えてください。

(例：パンフレット、仕入れ時の段ボール、看板、メニュー等)

[]

Q10 来年度以降も同様の企画を実施予定ですか？

- 実施予定・今年度の同時期に実施したい 実施予定・時期未定
 別の形で企画しているものがある 実施予定はない

Q11 イベントごみに関する内容でお困りのことや、こんなサポートが受けられたらいいのに、などご意見があれば教えてください。

[]

質問は以上です。ご回答ありがとうございます！ご返送をどうぞよろしく願いいたします。

【お問い合わせ】

NPO 法人タブララサ (担当：利根)

Mail info@nporasa.org

HP <https://nporasa.org/>

環境事業課 (担当：平田)

TEL/FAX 086-803-1321

Mail kankyujigyou@city.okayama.lg.jp